

**世界農業遺産への認定申請に係る承認及び  
日本農業遺産の認定申請書作成に係る留意事項（別紙様式第1号別添1関係）**

1. 認定基準の各項目に係る農林水産業システムの記載に当たっては、別紙2の認定基準を御確認の上、作成してください。
2. 申請地域の農林水産業システムの説明に当たっては、システム全体のストーリーが第三者に理解できるよう、体系的に記述してください。
3. 世界農業遺産への認定申請に係る承認を申請する地域は、類似する農林水産業を行う他国の状況に触れながら、申請地域の世界的な位置付けが明らかになるように記述してください。
4. 既に日本農業遺産に認定されている地域が、世界農業遺産への認定申請に係る承認を申請する場合、別紙2の第2の日本農業遺産の認定基準である「変化に対するレジリエンス」、「多様な主体の参画」、「6次産業化の推進」の項目立ては行わず、別紙2の第1の2（1）から（5）の基準に包含する形で作成してください。
5. 申請する農林水産業システムの範囲が特定できるように地図上に図示してください。
6. 「気候区分」については、申請地域の気候区分と併せて、申請地域の特徴的な気象（年平均気温や年間降水量等）について記載してください。
7. 「農林水産業システムの概要」は1ページ以内で作成してください。
8. 体裁等については、以下に沿って記載してください。
  - ※1 申請書の本文は、MS 明朝、11ポイントで作成してください。
  - ※2 申請書に記載する表やグラフには、出典を明記してください。
  - ※3 必要に応じて本文中に図や写真を挿入してください。
  - ※4 引用文献や参考文献は学术论文の表記方法に準じて記載してください。
  - ※5 標題の「世界農業遺産への認定申請に係る承認及び日本農業遺産の認定申請書」については、どちらか一方のみを申請する場合、該当しない部分は削除してください。
  - ※6 様式の朱書き部分は記載の際の参考のため、提出の際は削除してください。